

その  
ところはっ  
教えてください  
そのワケを  
#17

深谷のコスモス畑

役場職員の有志が集う園芸部。「農業を推進したいなら、その大変さを体験することが大事だよ」という先輩のアドバイスをきっかけに平成30年に結成し、これまでチューリップ、ニシキ、コスモスなどの栽培に挑戦してきました。他にも、役場周辺の花壇の手入れや、ハロウィンイベント用のカボチャの収穫などに協力しています。

現在の部員は9人で、「参加できる時に参加する」スタイル。松本義之部長（村づくり推進課企画係）は「楽しく続けられることを大切に」しているそうです。しかしながら、チューリップの球根をサルに食べられてしまったり、コスモスが思うように成長しなかったりと苦戦も強いられて、「単純に見えて、一つひとつの作業が本当に大変なことが分かりますね」と生きた学びを得ています。部員の一人は「結果が出ないことや失敗も、体で感じられる」と笑顔を見せました。

飯舘村役場 園芸部



春に土の入れ替え作業を行った役場玄関前の花壇にて

## 話題のパレット

身近な話題を  
お寄せください  
☎0244-42-1613

### 村婦人会が奉仕作業



10月3日、飯舘村婦人会（長谷川花子会長／前田）が、村のセンター地区などで、美化活動を行いました。

当日は23人が参加しました。一方は白石地区から伊丹沢地区へ、もう一方は草野地区から飯樋地区へと、二手に分かれてゴミ拾い。空き缶などたくさんのゴミを集めていただきました。



ゴミ袋とゴミはさみを手に一つひとつ拾っていききました。「意外にゴミがたくさん落ちていてびっくりですね」

### 「役立てて」とマスク寄贈

真心が伝わる  
手紙が添えられていました



どの地域でもまだまだ必要なマスク。思いやりいっぱいのエールをいただきました。

10月12日、村役場に約700枚のマスクが届きました。「飯舘村出身者です。少しでも役立てられたら嬉しく思います」と手紙が添えられて。このマスクの贈り主は高橋美佐子さん。関沢出身で、現在は静岡県在住です。コロナウイルス感染症への警戒が続く中、ふるさとに思いを寄せて送っていただきました。

### 愉快なしあわせカフェ永井川



10月13日、交流サークル「愉快なしあわせカフェ永井川」（佐藤俊雄代表世話人／草野）がバスツアーを開催。お知らせ版を通して参加者を募り、約20人で、田村市の「あぶくま鍾乳洞」や埴町のダリア園などを訪れました。

コロナ感染予防の対策を行いながら、交流のひとつを大切に味わいました



### 交流センター「ふれ愛館」だより

おすすめ図書を紹介します



Dr.クロワッサン 新装版  
リンパストレッチで不調を治す！  
マガジンハウス 発行

### スポーツ公園の図書も どうぞご利用ください

ストレッチをすることによりリンパ管が広がって、滞っていたリンパ液がドックと流れる。ストレッチでリンパ液を流すと筋肉を使って代謝も上がるので、脂肪が燃えやすくなるそうです。

『ドクター・クロワッサン リンパストレッチで不調を治す！』は、「いいたてスポーツ公園」管理棟の《本コーナー》に置いてあります。スポーツ公園を利用される方は、ぜひ参考にしてみてはいかがでしょうか？生涯学習課では、スポーツ公園管理棟にも、定期的に書籍を購入していききたいと考えております。リクエストがありましたら、交流センター「ふれ愛館」、もしくはスポーツ公園管理棟までお願いします。

問 交流センター「ふれ愛館」  
☎ 0244-42-0072

問 いいたてスポーツ公園管理棟  
☎ 0244-42-0152